

# 取扱説明書

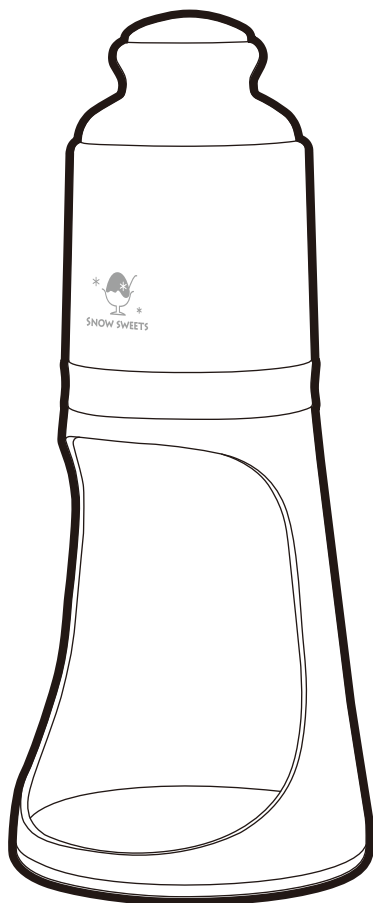
## 電動かき氷器

### 品番 **DSI-W100L**

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。本製品は家庭用として作られています。本来の目的以外や、異常な環境下で使用しないでください。故障の原因になります。

#### もくじ

|           |     |
|-----------|-----|
| 安全上のご注意   | 1-2 |
| 各部の名称     | 3   |
| 使い方       | 4-6 |
| お手入れと保管   | 7   |
| レシピ集      | 8   |
| アフターサービス  | 9   |
| 仕様        | 9   |
| MEMO      | 10  |
| 保証書（持込修理） | 11  |



- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
- 本製品は一般家庭用です。業務用などに使用しないでください。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じることが想定される内容を〔危険〕〔警告〕〔注意〕の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## ⚠ 危険

取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。

## ⚠ 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

## ⚠ 注意

人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。  
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。  
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

## ⚠ 危険



絶対に分解や修理・改造をしない

- 発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。

分解禁止



スプレー缶など、引火性のものを本体の近くに置かない

- 爆発や火災の原因になります。

## ⚠ 警告



AC100V以外では使用しない

- 火災・感電の原因になります。



氷押え部・カッターの刃に直接手で触らない

- ケガをする恐れがあります。

禁止



次のような場所、環境では使用しない

- 水がかかったり湿度が高かったりするところ
- 高温のところ
- ホコリや金属片の多いところ
- 油・引火性のものがあるところ



水以外のもので作った氷や市販のロックアイスは使用しない

- 破損・ケガ・劣化の原因になります。
- 市販のロックアイスはかたいため、刃が破損する原因になります。



製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない

- 故障や感電の原因となります。



使用中に移動させない

- ケガの原因になります。



調理以外の目的で使用しない

- 火災の原因になります。



本体は絶対に丸洗いしない

- 故障・感電の恐れがあります。

# 安全上のご注意

## 警告



電源コードを持って本体を引きずらない  
●故障・事故の原因になります。



電源プラグを本体で押し付けない  
●損傷・過熱・火災の原因になります。



水平で安定した場所で使用する  
●転倒する恐れがあります。



梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かないところに保管する  
●被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する（延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない）  
●他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む  
●差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電・ケガをする恐れがあります。



プラグを抜く

## 注意



お子さまだけで使用させない  
●誤操作による危害を認識し安全に操作できないお子さまだけでは使用させないでください。必ず、大人の方と一緒にご使用ください。感電・ケガの原因になります。



付属の製氷カップは製氷以外の用途では使用しない  
●変形・破損の恐れがあります。



濡れ手禁止

濡れた手で、電源プラグやコンセントに触らない  
●ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。



電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない  
●重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しない  
●感電・ショート・発火の原因になります。



運転中に電源プラグをコンセントから抜かない  
●感電・ショート・故障の原因になります。



連続使用は1分以内にする  
●モーター故障の原因になります。



使用前に、梱包材は全て取り除く  
●使用中に発火し、火災・ヤケドの原因になります。



電源プラグやコンセントに付着したホコリは取り除き、電源プラグの刃は乾いた布でよく拭く  
●電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）する恐れがあります。  
●火災の原因になります。



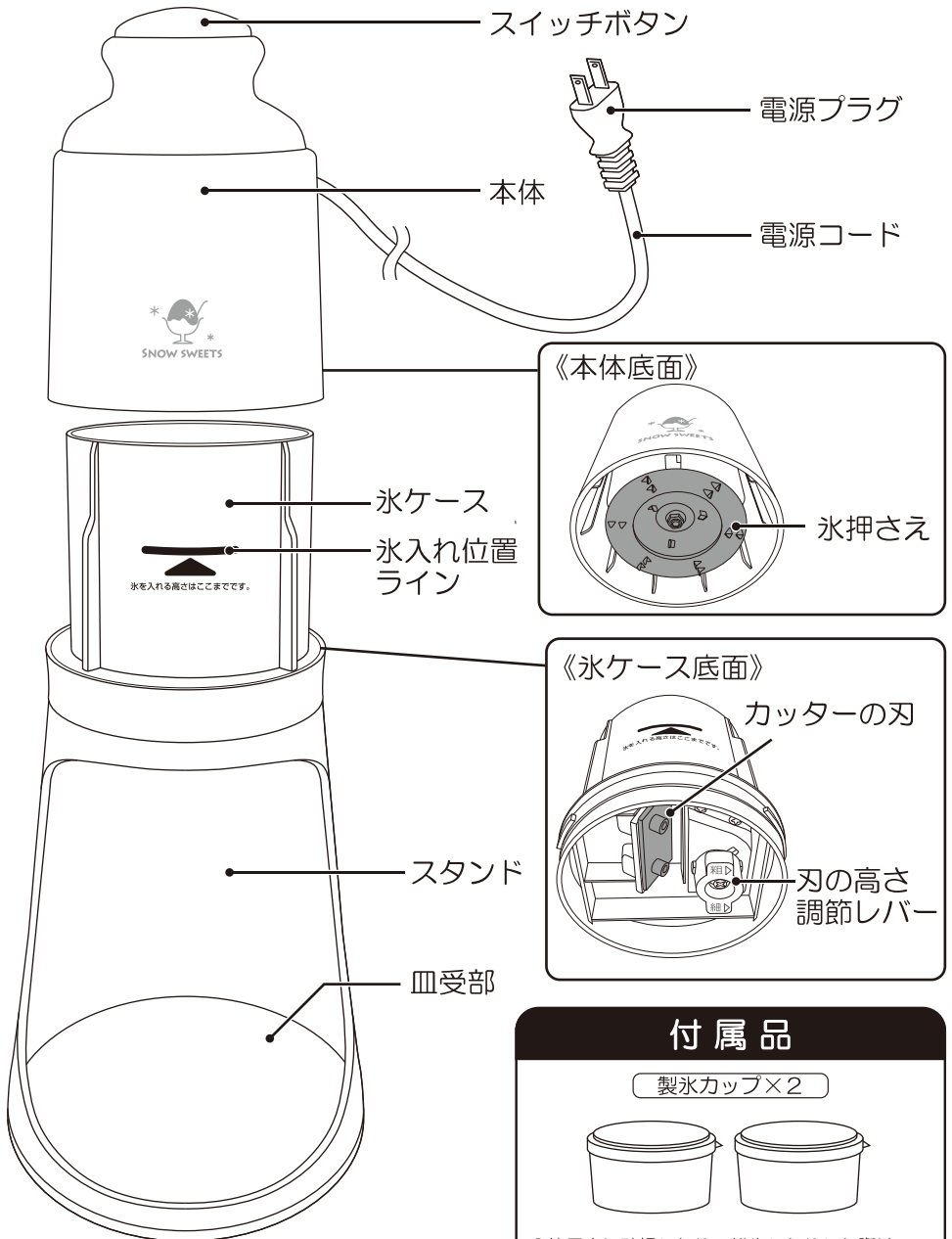
電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く  
●感電・ショートして発火する恐れがあります。



プラグを抜く

長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く  
●ケガや絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

# 各部の名称



●使用中に破損したり、紛失したりした際は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(有料)

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

# 使い方



- 初めてご使用の場合は、本体や各部品を乾いた布などできれいに拭いてください。

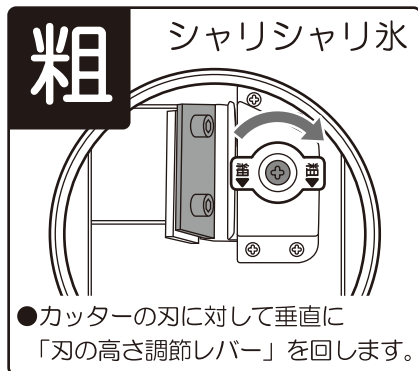
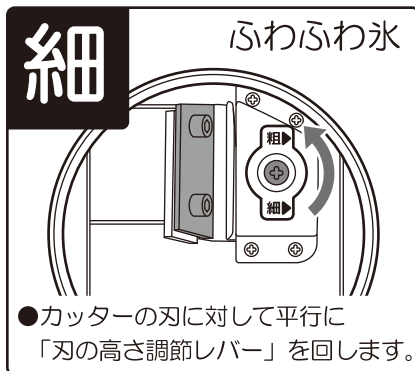
## 氷の作り方

- 付属の製氷カップに水を8分目まで入れ、フタをしっかりと閉めて水平に冷凍庫で凍らせてください。



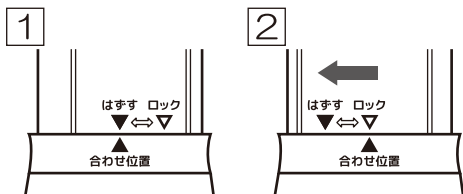
- 製氷カップに水をいっぱいにして凍らせると、製氷カップがふくれたり、破損したり、フタが飛んだりすることがありますのでご注意ください。

## 1 氷ケース裏の「刃の高さ調節レバー」を回して、刃の高さ(粗・細)を切り替える

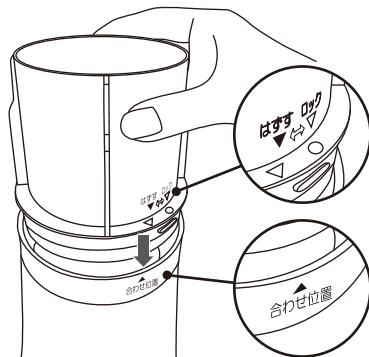


## 2 氷ケースをスタンドにセットする

- 氷ケースの▼印(はずす)とスタンド背面の▲印(合わせ位置)を合わせ、▽印(ロック)の位置に回してください。

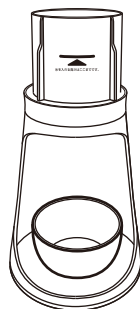


- 印に合わせずにセットすると、外れなくなり、スタンドを破損させる場合がありますので、必ず▼印と▲印を合わせてセットしてください。
- しっかりはまったことをご確認ください。



# 使い方

## 3 スタンドの皿受部の上にかき氷を受ける器を置く



## 4 氷ケースに氷を入れる

- 付属の製氷カップの氷をご使用ください。
- 冷凍庫の製氷器で作る角氷を使用する場合は「氷入れ位置ライン」を超えないように入れてください。ラインを超えると電源が入りません。

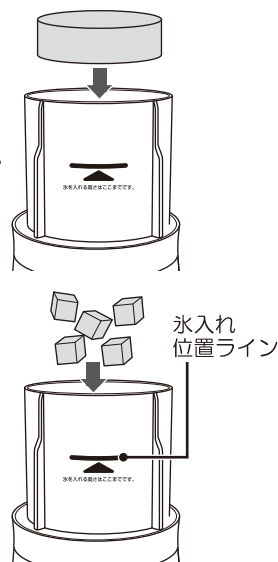


注意

- 氷を製氷カップから取り出す際は、製氷カップの裏側から水をかけると取り出しやすくなります。製氷カップから取り出すとき、たたきつけたりしないでください。破損の恐れがあります。
- 水以外のもので作った氷や市販のロックアイスは使用しないでください。破損・ケガ・劣化の原因になります。市販のロックアイスはかたいため、刃が破損する原因になります。

### ふわふわ氷を作るポイント！

水を製氷カップに入れ冷凍庫で凍らせます。冷凍庫で凍らせた製氷カップの氷を、製氷カップに入れたまま 15 分程度溶かしてから削るとふわふわに削れやすくなります。



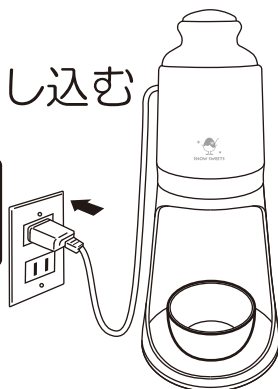
## 5 本体を氷ケースに被せ、電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



注意

- 本体を氷ケースに被せる際、無理に押し込まないでください。本体が氷ケースから抜けなくなる場合があります。



# 使い方

## 保護スイッチ機能について

- 本体を氷ケースから外しているときや、氷の量が多いとき、少なくなったときには、スイッチが入らないよう保護スイッチ機能を設けています。無理にスイッチボタンを押したり、たたいたりしないでください。故障の原因になります。

## 6 スイッチボタンを手のひらで 押しながら氷を削る

- スイッチボタンを押すと氷押さえ部が回転して氷を削ります。
- スイッチボタンから手を離すと回転が止まります。



注意

- 氷の表面と氷押さえ部がきちんと当たらないと、保護スイッチが解除されず作動しません。
- 強く押すと氷が引っかかりやすくなります。
- 角氷を使用した場合、製氷カップで削ったときよりも粗く削れます。また、本体の揺れも大きくなります。
- 氷の状態により氷と氷押さえ部が空回りすることがあります。そのときは、氷ケース内の氷を裏返してください。
- 定格時間(1分)以上連続して使用しないでください。モーターの故障の原因になります。



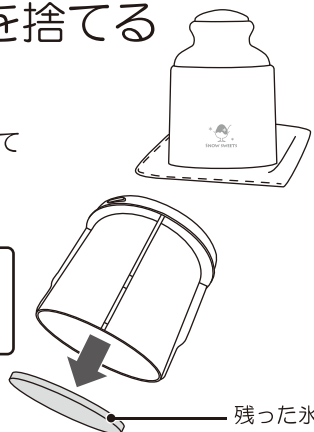
## 7 本体を外し、氷ケースの氷を捨てる

- 構造上、氷ケース内に少量の氷は残ります。続けて氷を削る場合は、氷ケースに残っている氷は捨ててください。残ったまま新しい氷を入れると空回りして削れません。
- 使用後は必ず電源プラグを抜いてください。



注意

- 使用後は本体に付着した水が垂れることがありますので、ふきんなどの上に置いて水切りをしてください。



# お手入れと保管



濡れた手で、電源プラグやコンセントに触らない

- ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。
- お手入れの際や使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
- ケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

## お手入れについて

|             |  |   |
|-------------|--|---|
| 本体          |  | <ul style="list-style-type: none"><li>●水滴を乾いた布で拭き取ってください。</li></ul> <p>※絶対に丸洗いしないでください。故障の原因になります。</p> <p>※氷押さえに直接手などが触れないようにご注意ください。</p>                                   |
| スタンド<br>皿受部 |  | <ul style="list-style-type: none"><li>●水滴を乾いた布で拭き取ってください。</li></ul>   |
| 氷ケース        |  | <ul style="list-style-type: none"><li>●水や薄めた台所用中性洗剤で洗い、十分にふきんで水気を拭き取ってください。</li></ul> <p>※カッターの刃に直接手などが触れないようにご注意ください。</p> <p>※カッターの刃は適格な高さに微調整を行っていますので、絶対にゆるめないでください。</p> |

### 《保管について》

- 保管の前は、必ずお手入れを行ってください。
- 完全に乾いた状態で保管してください。
- お手入れ後、梱包ケースに入れるかポリ袋を被せて、湿気の少ない場所に保管してください。



# レシピ集

## ふわふわ氷を作るポイント！

水を製氷カップに入れ冷凍庫で凍らせます。

冷凍庫で凍らせた製氷カップの氷を製氷カップに入れたまま 15 分程度溶かしてから削るとふわふわに削れやすくなります。



## マンゴーかき氷

### 【材料(1人前)】

#### ★マンゴーソース★

砂糖…適量

水…適量

マンゴー…1/4 個

#### ★トッピング★

マンゴー…1/2 個

ミント…お好みで

### 【作り方】

- ① 鍋に水と砂糖を入れ、砂糖が完全に溶けるまで煮る。
- ② 冷蔵庫に入れ冷やす。
- ③ ミキサーに①とマンゴーを入れ混ぜる。
- ④ 氷は数回に分けて削る。  
削るたびに③のマンゴーソースを回しながらかける。
- ⑤ マンゴーとミントをトッピングし、③のマンゴーソースをかければ完成！



## イチゴかき氷

### 【材料(1人前)】

#### ★イチゴシロップ★

イチゴジャム…適量

ガムシロップ…適量

#### ★トッピング★

イチゴ…適量

ミント…お好みで

※イチゴジャムは市販品でも作れます。

### 【作り方】

- ① イチゴジャムを滑らかになるまですりつぶす。
- ② ①にガムシロップをお好みで加える。
- ③ 氷は数回に分けて削る。  
削るたびに②のイチゴシロップを回しながらかける。
- ④ イチゴとミントをトッピングすれば完成！

# アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずはお買上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

## ★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。


## 仕 様

|                |                    |
|----------------|--------------------|
| 定格電圧           | AC100V             |
| 定格周波数          | 50/60Hz            |
| 消費電力           | 35W                |
| 定格時間(最大連続使用時間) | 1分                 |
| 製品寸法(約)        | 幅160×奥行155×高さ367mm |
| 製品質量(約)        | 1.0kg(製氷カップ×2を含む)  |
| 電源コード長(約)      | 1.3m               |

- 製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

# MEMO

---

 株式会社 電響社

**サービスセンター**（製品の使い方や修理などに関するお問合せ）

**☎:0120-070-440** [受付時間] 10:00~12:00・13:00~17:00  
(土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く)

住所:〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号(電響社サービスセンター) FAX:075-681-0886